

御杖村森林地番図作成業務委託仕様書

産 業 建 設 課

第1編 総則

1. 業務名

令和8年度御杖村森林地番図作成業務委託(以下、「本業務」という。)

2. 適用範囲

御杖村が(以下「発注者」という。)が委託する本業務に適用し、本業務を受注する法人(以下「受注者」という。)に基づき実施するものとする。

3. 仕様書の目的

本業務について、発注者と受注者が行う業務内容を明確にすることを目的とする。

4. 業務の目的

本業務では、森林経営管理法(平成30年法律第35号)に基づき、発注者が示す対象区域内のうち地籍調査が未了である区域の森林について、森林の境界や林業上の施業界といった位置情報等を把握し、森林経営管理制度や林業における各種業務並びに施業の着実な遂行の基礎資料、また山林の地籍調査の参考資料に資することを目的として、対象区域内の森林について地番図の作成業務を受注者に委託するもの。

5. 業務の期間

契約締結の日から令和9年3月15日まで

6. 業務対象地及び数量

業務対象区域の筆数

大字桃俣地内(70林班～89林班の一部) 1, 342.24ha(森林簿面積)

7. 技術者の選任

- (1) 受注者は、本業務の特質を考慮し、管理技術者及び照査技術者を次のとおり選任しなければならない。

ア 管理技術者

管理技術者は、業務の管理及び統括を行う。

※測量士、地籍総合技術監理者の資格を有する者

イ 照査技術者

照査技術者は、成果物の内容に関する技術上の照査を行う。

※測量士、空間情報統括管理技術者、地籍総合技術監理者の資格を有する者

- (2) 管理技術者及び照査技術者は、直接雇用がある者を配置し、照査技術者は管理技術者を兼ねることはできない。

8. 関係法令等の遵守

受注者は、本業務の実施にあたり、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

- ・森林法(昭和26年法律第249号)
- ・森林法施行令(昭和26年政令第276号)

- ・森林法施行規則(昭和 26 年農林省令第 54 号)
- ・森林経営管理法(平成 30 年法律第 35 号)
- ・森林経営管理法施行令(平成 30 年政令第 320 号)
- ・森林経営管理法施行規則(平成 30 年農林水産省令第 78 号)
- ・林地台帳及び地図運用マニュアル(平成 31 年 4 月)
- ・不動産登記法(平成 16 年法律第 123 号)
- ・測量法(昭和 24 年法律第 188 号)
- ・森林経営管理法の運用について(平成 30 年 12 月 21 日付け林整計第 152 号林野長官通知)
- ・地理空間情報活用推進基本法(平成 19 年法律第 63 号)
- ・個人情報の保護に関する法律(平成 15 年法律第 57 号)
- ・その他関係する法令及び規程等

9. 個人情報の保護及び秘密の保持

- (1) 受注者は、本業務の遂行上知り得た情報は、本契約期間並びに終了後も第三者に漏えいしてはならない。また、本業務の遂行上知り得た業務内容を発注者の許可なく複写、複製してはならず、本業務以外での利用を禁止する。本業務の終了後又は解除後、発注者に返納又は納入する物もしくは特に保管を要する物を除き、受注業務の実施に当たり作成した情報の一切を抹消、焼却、切断、溶解その他の方法により復元不可能な状態にして消去もしくは廃棄するものとする。
- (2) 個人情報保護の観点から、受注者は ISMS 情報セキュリティマネジメントシステム(JIS Q 27001(ISO/IEC 27001))及びプライバシーマーク(JIS Q 15001:2017 個人情報保護マネジメントシステム—要求事項)を取得していることを条件とし、適正な個人情報保護のための規定に基づいて本業務を遂行するものとする。

10. 成果品の帰属

本業務の実施にあたって生じた著作権及び所有権等の全ての権利は発注者に帰属するものとし、受注者は本村の許可なく使用もしくは流用してはならない。

11. 資料の貸与

発注者は、本業務の遂行に必要な資料及びデータを受注者に貸与するものとする。

受注者は、貸与紙料に破損、紛失、盗難等の事故がないよう管理し、本業務の完了後は速やかに発注者に返却するものとする。なお、貸与品は以下のとおりとする。

- (1) 法務局データ(公図(XML 形式)データ、登記情報データ(CSV 形式)
- (2) 森林簿データ(Excel 形式)
- (3) 森林計画図(林班図)データ(shape 形式)
- (4) 航空レーザ測量で得られた地形図データ
- (5) 航空写真画像データ(TIFE、TWF 形式)
- (6) 地籍調査成果データ(地籍フォーマット 2000)
- (7) その他本業務に必要な資料

12. 業務着手と完了について

- (1) 計画準備及び提出書類

本業務を実施するにあたり、受注者は業務の着手にあたって発注者に次の書類を提出し承認を得なければならない。

- ① 着手届
- ② 管理技術者、照査技術者等届(経歴書含む)

- ③ 業務工程表(実施計画及び業務フローとその業務の詳細を記載したもの)
- ④ 連絡体制及び実施体制を記載した書面

(2) 業務完了及び提出書類

- ① 完了届
- ② 納品書(成果品一覧含む)
- ③ 成果品
- ④ その他、発注者が指示する書類

なお、業務の実施中に実施計画等が変更となった場合は、受注者が業務工程表を適宜修正するとともに、発注者の承認を得るものとする。

(3) 打合せ等

- ① 受注者は、発注者と緊密な連絡を取り、十分な打合せにより適正な工程管理のもと業務を遂行し、発注者が指示した事項については、その指示に従わなくてはならない。
- ② 発注者との打合せは、業務着手時、中間時、業務取りまとめ時及び必要と思われる場合に実施する。打合せ後は、受注者において打合せ記録簿を作成し、遅延なく発注者に提出しなければならない。

13. 質疑

受注者は本仕様書の記載事項または本仕様書に定めのない事項及びその内容の解釈について質疑が生じた場合は、速やかに発注者と協議し決定するものとする。

14. 成果品の検査等

- (1) 受注者は、本仕様書 16 条に示す成果品一式を納品し、発注者の成果品検査を受けること。
- (2) 発注者の成果品検査合格をもって業務の完了とし、発注者が成果品検査において修正を指示した箇所については、受注者は直ちに訂正すること。
- (3) 業務完了後において、明らかに受注者の責に負う瑕疵が発見された場合、受注者は直ちに成果品の訂正を行わなければならない。

15. 損害賠償と契約不適合責任

本業務の完了後に、納入成果物に契約不適合が発見された場合には、本業務の契約期限の末期から 1 年間は受注者の責任において無償で修正するものとし、以後は発注者と受注者の協議のうえ行うものとする。

第 2 編 森林地番図作成業務

15. 業務内容

(1) 土地異動更新調査

受注者は発注者が提供する地番を基に、土地の異動更新について突合を行うものとし、その結果について、突合し得ない地番及び不明な地番については不一致(アンマッチ)リストを作成するものとする。

(2) 公図(地籍図含む)と他図面の突合

発注者が提供する公図データを基に、森林計画図等と突合し、オルソ画像データに割り込むものとする。

- ① 受注者は発注者より貸与される公図データを利用し、可能な限り公図間の接合を図り、オルソ画像に公図を割り込むものとする。
- ② 公図間の接合を調整する際には、大字毎の林班界についてはオルソ画像の現況を一致させる

ものとする。また、所有者界についても可能な限りオルソ画像判読により、林相界とオルソ画像の現況に整合を持たせるものとする。

③ ②にて行った突合成果を用い、可能な限り林相界との整合を図る。また、判読負荷の箇所については旧公図や地積測量図を参考に地番の配置を確認するものとする。

④ 公図と登記情報の不一致(アンマッチ)について、不明地番として取りまとめ、発注者と協議するものとする。

⑤ ①～④で作成した公図データに、地番、地目、土地所有者、公簿面積等を属性情報として入力するものとする。

(3) 地番一覧表の作成

発注者が提供する登記情報データ(CSV 形式)を基に、当該実施場所(森林地番図作成業務)における地番一覧表(Excel 形式)を作成するものとする。

(4) 公図連続図データ作成

受注者は、公図データを回転、拡大、縮小させた後に、当該地区あたりに重なるよう配置するように努めるものとする。また矢印を用いて、隣接関係をわかりやすく表示するものとし属性情報は地番のみを記録するものとする。

(5) 森林地番図作成

(1)～(4)において作成したデータを利用し、地番、地目、公簿面積等を記載するものとする。

地籍調査(山林)、森林経営管理権集積計画及び森林整備における各種施業の検討や、境界及び林業上の施業界の明確化の際に、森林所有者への説明用図面となるため可能な限り地番界の中央に文字を配置し、地番が混在する場合は、引き出し線を用いて出力時に文字が重ならないよう編集するものとする。

林班図データの林班界については、オルソ画像上で可能な限り現況と一致させ、所有者界についても可能な限りオルソ画像上での判読を行わない地形形状に合わせて、現況と整合性を図るものとする。また、受注者は地番図の割り込み時にCS 立体図・林相識別図・オルソ画像の各データのどれかとマッチング出来なかった地番について【1 公図の並び順、2 森林簿情報(地番・所有者)】を判読根拠として、番号で記載するものとする。

なお、縮尺については1:2500 とするが、編集が困難な場合は発注者と協議のうえ、縮尺を変更するものとする。

(6) 取りまとめ

① 成果品の取りまとめ

受注者は本業務で整備する各種データや紙面などを発注者への納品用の成果物として、整理及び取りまとめるものとする。

② 公図連続図

受注者は、公図連続図を2部出力し納品するものとする。

なお、公図連続図は地番、地目、公簿面積を記載するものとする。

紙 出 力	文字が見えるように表示(分割も可)
背 景 図	不要
登 記 情 報	地番、登記名義人、地目、地積、乙区等権利
地籍済範囲	黄色の斜線

③ 森林地番図

受注者は、森林地番図を2部出力し納品するものとする。

なお、森林地番図はオルソ画像を背景とし、本業務で作成するデータを重ねて表示させるものとする。

【仮図】

紙 出 力	文字が見えるように表示(分割も可)
背 景 図	微地形表現図(赤色立体図)
登 記 情 報	地番、地目
地籍済範囲	黄色の斜線
割り込んだ無地番	画地ポリゴン(薄紫色)
割り込んだ重複地番	地番(ピンク色)

※配置の根拠がわかる資料の添付

【成果品(全体一覧図)】

紙 出 力	地区全体を1面に表示
背 景 図	微地形表現図(赤色立体図)・オルソ画像
登 記 情 報	地番のみ
地籍済範囲	黄色の斜線
割り込んだ無地番	画地ポリゴン(薄紫色)
割り込んだ重複地番	地番(ピンク色)
枠 外	不突合地番を表示

【成果品(分割図)】

紙 出 力	文字が見えるように表示(分割も可)
背 景 図	オルソ画像
登 記 情 報	地番のみ
地籍済範囲	黄色の斜線
割り込んだ無地番	画地ポリゴン(薄紫色)
割り込んだ重複地番	地番(ピンク色)
枠 外	不突合地番を表示

※配置の根拠がわかる資料の添付

③ 不明地番リスト

受注者は、前項までの作業の結果を反映させた、公図と登記情報の不一致(アンマッチ)リスト(Excel形式)を納品するものとする。

16. 成果品

- (1) 公図連続図(出力図2部)
- (2) 公図連続図(shape形式)
- (3) 森林地番図(出力図2部)
- (4) 森林地番図(shape形式)
- (5) 森林地番図(オルソ及び地形図をPDF形式)
- (6) 地番一覧表(Excel形式)
- (7) 不明地番(アンマッチ)リスト(Excel形式)
- (8) その他、別途監督員と協議により指示するもの